

北海道におけるスタートアップエコシステム醸成について

2026.2.24



会社紹介



 **Digital Garage** 北海道新聞社

社名

株式会社D2 Garage（ディーツーガレッジ）

設立

2018年7月

代表

佐々木 智也
（株式会社デジタルガレッジ 執行役員）

株主

株式会社デジタルガレッジ
/ 株式会社北海道新聞社

Digital Garage -概要-

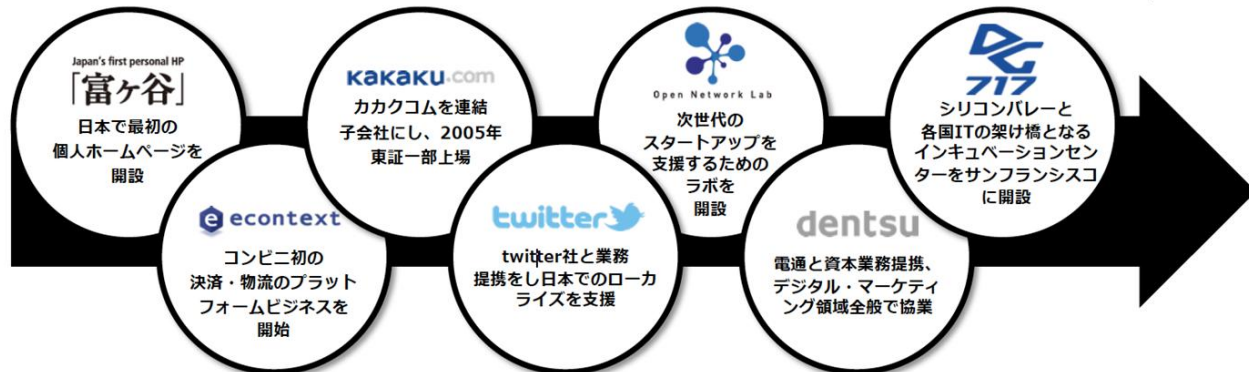
デジタルガレージの歴史は日本のインターネットの歴史です

1995-2000
Portal / Search

2000-
e-commerce / Destination Site

2008-
Social Media

NEXT...



多くのトラフィックが集まるポータルサイトやロボット型検索エンジンを中心に据えて、インターネット広告事業を立ち上げました。



eコマースサイトを対象とした決済サービスの展開や価格比較サイトを手がけるカカコムへの出資を通じて、事業の基盤を築きました。



ブログやTwitterなどのソーシャルメディアを活用した新たな時代の広告マーケティング事業を拡大しています。



次世代テクノロジーの投資育成やグローバルレインキュベーションを加速しています。



CRYPTO GARAGE



GENERATIVE AI STUDIO

Digital Garage -Open Network Lab-

2010年日本初
シードアクセラレーター
プログラム開始



現在までに IPO : 2社 M&A : 14社 ユニコーン企業など
B2B/B2C領域の急成長スタートアップを多数輩出

IPO

giftee* Comiru LISB

M&A

FOND Qiita FRIL

ドリパス MAKEY

Growth

SmartHR ovice AGE technologies THIRD

matsuri technologies Spectee WHILL LUUP

busket GACCI TRICERA GOYOH

pickupon Connected Robotics 9lione ANIPOS

Trim PitPa Toreru CAVIN

Digital Garage Open Network Lab



輩出したスタートアップ

160社

次回資金調達率

63.6 %

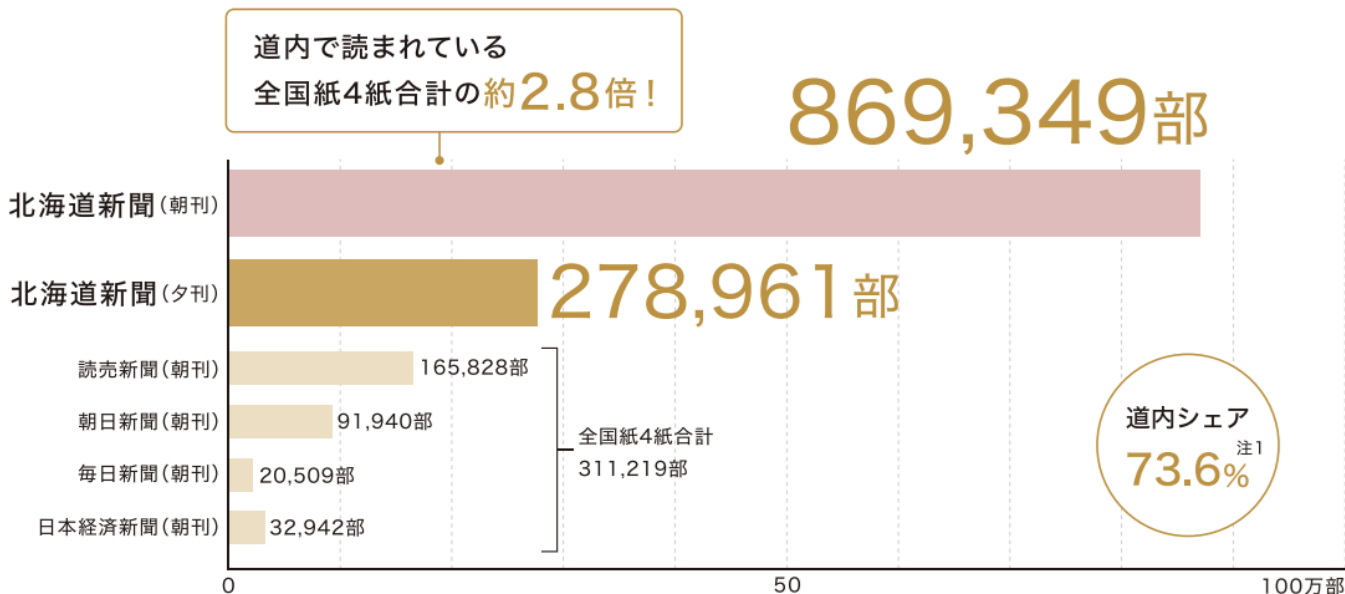
Exit率

13.3 %

北海道で最も多く読まれている北海道新聞

地域に密着した豊富な情報が高い信頼性ととも支持され、他紙を寄せ付けない圧倒的な部数を誇ります。

■ 全国紙との販売部数の比較



注1) 道内ABC協会加盟日刊紙(スポーツ紙除く)の合計は1,180,567部で、うち北海道新聞朝刊の場合は73.6%になります。

主な事業



- スタートアップ
エコシステム醸成事業
- 道内での実証実験支援



- スタートアップ企業の支援
- スタートアップ企業の
育成プログラムの運営



- スタートアップ投資
- 札幌イノベーション
ファンド

北海道スタートアップエコシステム

弊社では2019年より、札幌市を中心とした産官学連携のスタートアップ支援プロジェクト「STARTUP CITY SAPPORO」を運営し、北海道のスタートアップエコシステムの醸成に携わって参りました。

2018年	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年
札幌市中心のエコシステム形成		民間企業の参画	大学・他行政機関の参画	オール北海道体制のエコシステム構築	
 <p>シードアクセラレータープログラム「Open Network Lab HOKKAIDO」が始動</p>  <p>NoMaps 札幌発のビジネス・クリエイティブカンファレンス NoMaps</p>	 <p>札幌市のスタートアップ支援プロジェクト「STARTUP CITY SAPPORO」が始動</p> 	<p>札幌・北海道がスタートアップ・エコシステム推進都市に選定</p>  <p>SAPPORO INCUBATION HUB DRIVE 北海道最大級のスタートアップ支援施設がオープン</p>  <p>J-Startup HOKKAIDO 成長が期待される道内スタートアップの選定制度「J-Startup HOKKAIDO」始動</p>	 <p>11大学4高専5法人の連携参加からなる大学等発スタートアップ育成ネットワーク設立</p>  <p>官民連携のスタートアップ向けファンド「札幌イノベーションファンド」が組成</p> 	 <p>Hokkaido Startup Visa 北海道庁によるスタートアップ支援が本格化</p>  <p>TECHBOO SAPPORO グローバル向けスタートアップ施策が本格始動</p> 	 <p>オール北海道体制のスタートアップ支援組織「STARTUP HOKKAIDO」始動</p> 

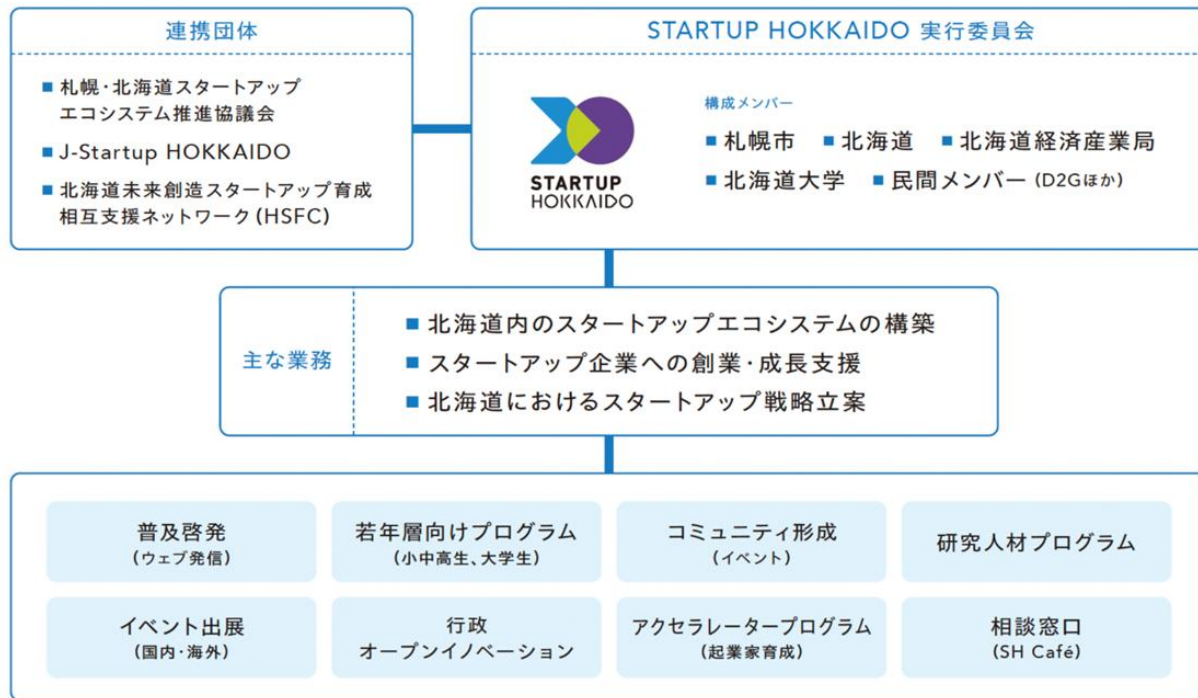
2023/9/13 STARTUP HOKKAIDO 発足

北海道、札幌市、北海道経済産業局が連携し、北海道から
大きなスタートアップの育成・創出を目指し
スタートアップを全面支援します。



北海道スタートアップエコシステム

3行政・大学・民間が一体となり、オール北海道体制でスタートアップ支援を推進しています



Open Network Lab HOKKAIDO

北海道が抱える課題解決に取り組むスタートアップを支援

農業、漁業などの一次産業、観光、教育格差、介護（高齢化）、バイオ・ヘルスケアなど北海道の抱える課題解決に取り組むスタートアップを2025年3月末より募集開始予定。

既に北海道で起業されているスタートアップはもちろん、今後北海道で事業展開したいチーム、北海道で起業を検討しているチームからの応募も受け、北海道から世界へグロースさせたいスタートアップを幅広く採択予定です。

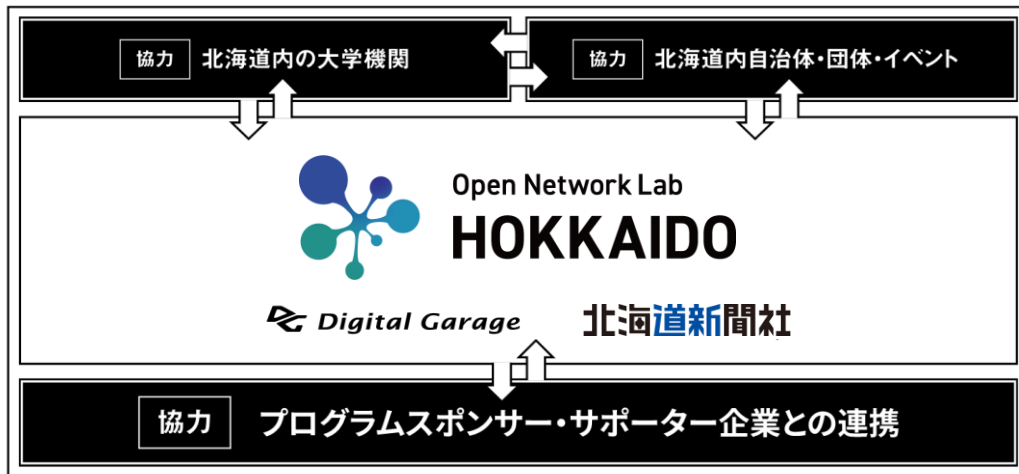


Open Network Lab HOKKAIDO プログラム内容

北海道を代表する産官学連携シードアクセラレータープログラム

デジタルガレージが2010年から取り組んできた「Open Network Lab」のノウハウやコミュニティを北海道に移植し、「北海道から世界に羽ばたくスタートアップの発掘・育成」をミッションに2018年からOpen Network Lab HOKKAIDO (Onlab HOKKAIDO) はスタートしました。

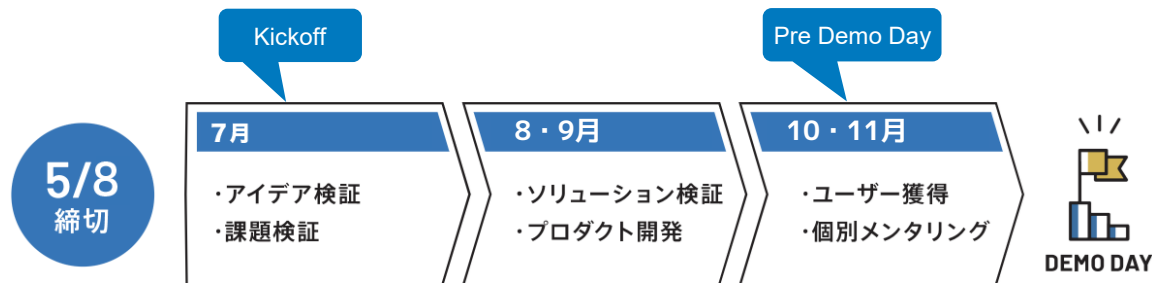
北海道・札幌を拠点とする本プログラムは、スタートアップを育成する約5ヶ月間のアクセラレータープログラムです。活動資金やオフィススペースの提供と共に、事業のブラッシュアップを目的としたコンテンツや 各分野のスペシャリストによるメンタリングを通じて事業内容をサポートします。



Open Network HOKKAIDO プログラム内容②

プログラム期間中はプロダクト/サービスのブラッシュアップが適切に行えるよう、
様々なコンテンツをご用意しスタートアップを支援しています

2024年3月末からスタートアップの募集を開始し、2024年7月～12月まで約5ヶ月のプログラムを実施します。期間中は、国内外の各分野のスペシャリストや投資家、先輩起業家を招きスタートアップにアドバイスの機会を提供するほか、協賛社の皆様と8期採択スタートアップと交流機会（イベント）を複数回実施予定です。



Open Network Hokkaido プログラム卒業生



miParu card

AI Roadheating
Optimizer

Aillgoen

younode

gaijin.com
Secondhand platform for gaijin

vetell



Fant

Ziillnote

yobimori



Skysense



Flyers

bakerista®



komham

BUKARU

Reposaku

Localer



mizuhachi

eToko

flootmeal

iVRES
International VR
Education Share system

DAY CAM

tukumo

FK FUNDKEY

RAMPS

ShipMate

Simplee
シンプル

FERM

Next
GREEN
Revolution

ikura



NINAITE

Open Network Hokkaido 7th Batch ご協賛社の皆様



ともに輝く明日のために。
Light up your future.



弊社のオープンイノベーション支援実績

道内自治体／道内大企業の課題解決実績

【道内自治体向けオープンイノベーション】

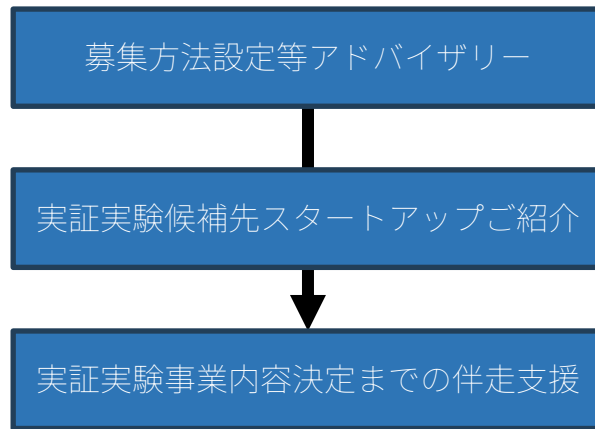
Local Innovation Challenge HOKKAIDO



道内自治体が抱える地域・行政課題や、道内民間事業者が抱える課題をスタートアップ企業との協業により解決に結びつけるプロジェクト

⇒2020年から事業を開始し、昨年度までで44件プロジェクト化

【道内大企業向けオープンイノベーション】



自社でOIプロジェクトを遂行していく際のアドバイザー・試験事業マッチング支援等がメイン